

平成25年度決算報告

(平成25年4月1日～平成26年3月31日まで)

1. 収益及び利益

		<本年度>			(単位:百万円)		
収益の部		平成23年度	平成24年度	平成25年度	前期比	増減率	構成比
全体収益 (A + B)		3,397	3,369	3,344	25	-0.7%	100.0%
コスモス病院収益 A		2,486	2,447	2,431	16	-0.7%	72.7%
病院収入の内訳	入院収益	2,023	1,981	1,954	27	-1.4%	58.4%
	外来収益	313	323	344	21	6.5%	10.3%
	受託検査収益	55	51	51	0	0.0%	1.5%
	その他医業収益	95	92	82	10	-10.9%	2.5%
その他部門収益 B		911	922	913	9	-1.0%	27.3%
その他部門の内訳	老健施設 南山園	515	498	483	15	-3.0%	14.4%
	市民健康管理センター	168	177	186	9	5.1%	5.6%
	訪問看護ステーション	64	68	64	4	-5.9%	1.9%
	介護支援センター	39	50	44	6	-12.0%	1.3%
	ケアステーション	60	50	53	3	6.0%	1.6%
	地域包括支援センター	60	73	78	5	6.8%	2.3%
	臼杵市医師会	5	6	5	1	-16.7%	0.1%
利益の部		平成23年度	平成24年度	平成25年度	前期比	増減率	構成比
全体利益 (C + D)		216	27	19	46	-170.4%	-0.6%
コスモス病院利益 C		206	52	39	13	-25.0%	1.2%
その他部門利益 D		10	25	58	33	132.0%	-1.7%
その他部門の内訳	老健施設 南山園	39	13	16	29	-223.1%	-0.5%
	市民健康管理センター	17	10	6	4	-40.0%	-0.2%
	訪問看護ステーション	2	2	1	1	-50.0%	0.0%
	介護支援センター	3	3	11	8	266.7%	-0.3%
	ケアステーション	0	3	1	2	-66.7%	0.0%
	地域包括支援センター	5	10	12	2	20.0%	-0.4%
	臼杵市医師会	12	14	11	3	-21.4%	-0.3%
	寄附事業	-	-	2	2	-	-0.1%
全体・最終損益		平成23年度	平成24年度	平成25年度	前期比	増減率	収入比
医業利益		175	40	58	98	-2.45	-1.7%
経常利益 E		228	41	13	54	-131.7%	-0.5%
特別損益 F		12	14	6	8	-57.1%	-0.3%
当期純利益 (E + F)		216	27	19	46	-170.4%	-5.5%

利益の部のその他部門に寄附事業を追加

・各部門構成比は全体収益に対するもの

(1) 全体の収益及び利益

全体の収益は3,344百万円(前期比25百万円減)、全体の利益は19百万円の赤字(前期比46百万円減)を計上し2年連続の減収減益となりました。

収益内訳

収益内訳は病院収益が2,431百万円(前期比16百万円減)の減収となりました。又、その他部門も913百万円(前期比9百万円減)の減収となりました。

利益内訳

利益内訳は病院の利益は39百万円(前期比13百万円減)の黒字となりましたが、その他部門は58百万円(前期比33百万円減)の赤字といづれも減益となりました。

(部門別収益及び利益)

8部門中黒字部門はコスモス病院と訪問看護ステーションの2部門となりました。

(単位:百万円)

部門	今 期		前 期 比			公益目的実施事業
	収入	収益	収入	収益	備考	
1 コスモス病院	2,431	39	16	13	減収減益	
2 老健施設 南山園	483	16	15	29	"	
3 市民健康管理センター	186	6	9	4	増収増益	
4 訪問看護ステーション	64	1	4	1	減収減益	
5 介護支援センター	44	11	6	8	減収減益	
6 ケアステーション	53	1	3	2	増収増益	
7 地域包括支援センター	78	12	5	2	増収減益	
8 臼杵市医師会	5	11	1	3	減収増益	
寄附事業	0	2	0	2	-	
全体 計	3,344	19	25	46	減収減益	

寄附事業・・・公益目的実施事業

(2) コスモス病院収益

入院収益

入院収益は1,954百万円(前期比27百万円減)となりました。

要因は入院患者数延べ59,924名(前期比960名減)、1日平均164.2名(前期比2.6名減)、病床利用率81.3%(前期比1.3%減)と減少したためです。

入院点数は194,581千点(前期比2,708千点減)と減少しましたが、1人/平均点数は3,250点(前期比10.9点増)と増加しています。

外来収益

外来収益は344百万円(前期比21百万円増)となりました。

外来患者数延べ29,896名(前期比780名減)、1日平均81.9人(前期比2.2名減)と減少しました。

外来点数は34,133千点(前期比2,339千点増)と増加しました。1人/平均点数は1,143点(前期比106点増)と増加しています。

(3) 市民健康管理センター

収益は186百万円(前期比9百万円増)となりましたが、利益は経費の増加により6百万円(前期比4百万円増)の赤字にとどまりました。経費増の要因は前々期より本事業を一般社団法人の公益目的支出事業としているため、本事業に関わる病院職員の人件費の按分を見直したためです。

(4) 訪問看護ステーション・介護支援センター・ケアステーション・地域包括支援センター

訪問看護ステーション

訪問看護収益は64百万円(前期比4百万円減)の減収となり、利益は1百万円(前期比1百万円減)の黒字となりました。

介護支援センター

介護支援センター収益は44百万円(前期比6百万円減)の減収となり、利益も11百万円(前期比8百万円減)の赤字となりました。

ケアステーション

ケアステーション収益は53百万円(前期比3百万円増)の増収となりましたが、利益は1百万円(前期比2百万円増)の赤字にとどまりました。

地域包括支援センター

地域包括支援センター収益は市からの委託料増加により78百万円(前期比5百万円増)となりましたが、利益はケアマネ等の人員増加により12百万円の赤字(前期比2百万円減)となりました。

2. 全体経費

(単位:百万円)

経費	平成23年度	平成24年度	平成25年度	前期比	年率	収入比
給与費	2,035	2,118	2,166	48	2.3%	64.8%
材料費	413	398	408	10	2.5%	12.2%
委託費	224	235	243	8	3.4%	7.3%
設備関係費	265	280	273	7	-2.5%	8.2%
研究研修費	8	13	10	3	-23.1%	0.3%
一般経費	278	284	302	18	6.3%	9.0%
計	3,223	3,328	3,402	74	2.2%	101.7%

(旧医師会部門と南山園部門の経費内訳)

(単位:百万円)

経費	平成24年度		平成25年度		対比	
	旧医師会	南山園	旧医師会	南山園	旧医師会	南山園
給与費	1,822	296	1,854	312	32	16
材料費	381	17	388	20	7	3
委託費	175	60	182	61	7	1
設備関係費	232	48	230	43	2	5
研究研修費	12	1	9	1	3	0
一般経費	240	44	250	52	10	8
計	2,862	466	2,913	489	51	23

介護老人保健施設 南山園は平成22年10月に統合

(1) 全体経費

全体経費は看護師募集等による給与費増により3,402百万円(前期比74百万円増)となりました。内訳は旧医師会部門2,913百万円(前期比51百万円増)、南山園489百万円(前期比23百万円増)となっています。

(2) 給与費

給与費は2,166百万円(前期比48百万円増)となりました。内訳は旧医師会部門1,854百万円(前期比32百万円増)と南山園312百万円(前期比16百万円増)となっています。

給与費率の推移は以下のとおりです。

(単位:%)

部門	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	増減
病院	56.8	58.6	57.4	56.2	59.2	60.7	1.5
その他部門	78.2	76.1	75.6	86.1	87.9	87.0	-0.9
南山園	-	-	73.6	57.9	59.5	64.7	5.2
全体	59.4	60.8	61.0	59.9	62.9	64.8	1.9

(3) その他経費

・材料費は高額医薬品の使用により医薬品費が前期比25百万円増となり、408百万円(前期比10百万円増)となりました。

・委託費は243百万円(前期比8百万円増)となりました。旧医師会部門は182百万円(前期比7百万円増)と南山園61百万円(前期比1百万円増)となりました。旧医師会部門の増加要因は補助金事業をその他委託費として計上したためです。

・設備関係費は273百万円(前期比7百万円減)となりました。旧医師会部門は230百万円(前期比2百万円減)と南山園43百万円(前期比5百万円減)となりました。

- ・一般経費は302百万円(前期比18百万円増)となりました。旧医師会部門は250百万円(前期比10百万円増)、南山園部門は52百万円(前期比8百万円増)となりました。それぞれの増加要因は水道光熱費と控除対象外消費税の増加によるものです。

3. 医業外損益

(単位:百万円)

医業外損益	平成23年度	平成24年度	平成25年度	前期比	増減率	収入比
医業外収益	86	33	75	42	127.3%	2.2%
医業外費用	32	32	31	1	-3.1%	0.9%
収 支	54	1	44	43	4300.0%	1.3%

- (1) 医業外収益は、石仏ねっとやプロジェクトZ等の補助金収益55百万円と雑収入等20百万円で75百万円(前期比42百万円増)となりました。
- (2) 医業外費用は医療機器購入等で100百万円の借入を行ったため、31百万円(前期比1百万円減)と横ばいとなりました。借入金残高は前期比227百万円減少しています。

ご参考:長期借入金残高推移

(単位:百万円)

年度	旧医師会部門	増減	南山園	増減	計	増減
平成23年度	888	-123	553	-37	1,441	-160
平成24年度	856	-32	512	-41	1,368	-73
平成25年度	673	-183	468	-44	1,141	-227

4. 特別損益

特別損失は退職引当金として6百万円(前期比8百万円減)を計上しています。

5. 当期利益

当期利益推移表

(単位:百万円)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
当期利益	62	2	17	62	216	27	19
増減	6	60	15	45	154	189	46

ご参考:減価償却前利益

(単位:百万円)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	増減
当期利益	62	2	17	62	216	27	19	-46
減価償却費	195	204	195	192	177	188	174	-14
償却前利益	257	206	212	254	393	215	155	-60

当期利益は19百万円(前期比46百万円減)の赤字となり、減価償却費を加えた償却前利益は155百万円(前期比60百万円減)となりました。

6. 公益目的支出計画について

(1) 公益目的実施事業の赤字額

(単位:千円)

公益目的事業	健診センター	介護支援	包括支援	寄附事業	計
当期純利益	-6,160	-9,623	-12,060	-2,200	-30,043

(2) 計画と今後の予想支出期間

(単位:千円)

	当初公益目的財産		公益目的事業損失		支出期間
計画	851,552	÷	48,000	=	18年
今後	821,509		30,043		27年

一般社団法人への移行に伴い、公益目的実施事業として上記4部門で年48百万円の支出で18年間で終了する計画を大分県に提出していますが、今期の支出額が30百万円であったため、このペースであれば27年間で支出計画の変更を行うこととなります。

以上